

グローバルに跳躍する身体

——川口能活とサッカー技芸の越境——

登壇者

川口能活

(元サッカー日本代表ゴールキーパー)



討論者：

有元健 (国際基督教大学・准教授)

コーディネーター・司会：

山本敦久 (成城大学社会イノベーション学部・准教授)

日時：2017年3月24日(金) 16:00~18:00

会場：成城大学3号館2階322教室

参加費無料、参加申し込みは不要です。どなたでもご参加いただけます。

このシンポジウムでは、サッカーというユニバーサルな文化を「身体資源」とグローバルな「越境/移動」という観点から考えていく。

登壇者には、元日本代表ゴールキーパーの川口能活選手をお招きし、W杯や国際マッチ、イギリスでのプレーの経験を中心に、Jリーグと海外サッカーの技術の質をめぐる違い、国際移動に伴うカルチュラル・ギャップの経験、「日本代表」としてプレーすることの意味、海外でのコンディション作りなどについて広くお話いただく。

討論者であるサッカー文化研究者の有元健氏には、グローバルに移動し、ローカルな現場で変容していく不定形の資源としてアスリートの身体を捉える視座を提供していただく。

トップアスリートのグローバルな移動、身体変容の経験、文化的差異をめぐる葛藤から、現代のグローバル化時代を考えていくと場としたい。

お問い合わせ：
成城大学 研究機構事務室
〒157-8511 東京都世田谷区成城 6-1-20
TEL:03-3482-9643 FAX:03-3482-9012
E-mail:kenkyu@seiyo.ac.jp



「持続可能な相互包摂型社会の実現に向けた世界的グローバル研究拠点の確立と推進」
(文部科学省：私立大学研究ブランディング事業)